

授業科目	作業理論と評価	3 学年・前期・1 単位 (15 時間)	
		作業	選択

科目担当責任者	坂上真理 (保健医療学研究棟 E510 号) e-mail : todo@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員			
概要	本科目では、作業療法の臨床実践を支える理論やモデルのうち、特に作業療法の領域全般にあてはまり、現在広く用いられている理論やモデル、それらに関連する評価法の概要について臨床応用例を交えて学習する。		
到達目標	1. 作業療法の臨床・リーズニングの概要を説明することができる。 2. カナダ作業療法モデルとカナダ作業遂行測定の概要を説明することができる。 3. 人間作業モデルと代表的な評価の概要を説明することができる。 4. AMPS の特徴を説明することができる。 5. 作業療法プロセスモデルの特徴を説明することができる。 6. 米国作業療法協会の作業療法実践枠組みの概要を説明することができる。 7. 作業科学の概要ならびに作業療法との関係について説明することができる。		
関連科目	作業療法評価学 1、高齢期作業療法学、高齢期作業療法治療学、臨床実習 3、総合臨床実習 1～3		
評価	評価対象	評価割合 (%)	備考
	試験	50%	1. 提出物について：ワークシート記載内容・提出状況により評価する (40%)。 2. 学習態度について：質疑への参加状況により評価する (10%)。
	提出物	40%	
	学習態度	10%	
教科書	①吉川ひろみ編集 [2019 年・3,600 円] 「作業療法の話しよう」 医学書院		
参考書	①吉川ひろみ著 [2018 年・2,200 円] 「カナダモデルで読み解く作業療法」 CBR ②鈴木憲雄著 [2017 年・2,200 円] 「人間作業モデルで読み解く作業療法」 CBR ③吉川ひろみ著 [2008 年・4,180 円] 「COPM・AMPS スターティングガイド」 医学書院 ④吉川ひろみ・鈴木洋介著 [2019 年・2,200 円] 「プロセスモデルで読み解く作業療法」 CBR ⑤吉川ひろみ著 [2017 年・3,080 円] 「作業」って何だろう：作業科学入門第 2 版」 医歯薬出版		
履修上の留意点	試験は、定期試験期間外に行う。		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	作業療法における理論やモデルの役割。臨床・リーズニングとは。	事前：教科書第 1 章(p17-18)を読む。 参考書第 3 章IV (p113-128)を読む。 事後：ワークシートの完成。	講義	坂上
2	カナダ作業療法モデルと関連評価について(カナダ作業遂行測定:COPM)	事前：教科書第 2 章(p44-55)を読む。	〃	〃
3	人間作業モデルとは	事前：教科書第 2 章(p28-43)を読む。	〃	〃
4	人間作業モデル関連評価について(OSA II、興味チェックリストほか)	事前：作業療法全書(老年期) (p72-73)の関連内容を読む。 事後：ワークシートの完成。	〃	〃
5	AMPS とは	事前：参考書第 2 章(p48-88)を読む。 事後：ワークシートの完成。	〃	〃
6	作業療法プロセスを説明する様々なモデルの特徴	事前：教科書第 5 章(p176-188)を読む。	〃	〃

7	米国作業療法協会の作業療法実践枠組みとは	事前：教科書第2章(p56-66)を読む。	〃	〃
8	作業科学とは。作業科学と作業療法の関係。	事前：作業的存在の写真の用意。	〃	〃